

提供日 2018/08/17  
 タイトル 平成30年度感染症媒介蚊定点モニタリングの結果（第3報）  
 担当 健康福祉部 医療健康局疾病対策課、くらし・環境部  
 環境衛生科学研究所微生物部  
 連絡先 疾病対策課 感染症対策班  
 環境衛生科学研究所 微生物部  
 TEL 054-221-2986(疾病対策課)  
 054-245-0223(環境衛生科学研究所)



## 1 要旨

平成26年のデング熱の大流行を受け、本県では平成27年から、**蚊の生息状況調査やウイルス保有調査の定期調査を実施**しています。

この度、7月に実施した各地点の調査について、結果が判明しましたので、お知らせします。

**デングウイルス及びジカウイルスの検査結果は、全て「陰性」**でした。

## 2 調査結果

区分		7月		当月合計	年度合計
		1回目	2回目		
笹原公園 (賀茂郡河津町)	蚊の数(匹)	12	-	12	16
	うちヒトスジシマカのみ(匹)	12	-	12	14
	うち検査結果 陽性(匹)	0	-	0	0
愛鷹広域公園 (沼津市)	蚊の数(匹)	19	-	19	26
	うちヒトスジシマカのみ(匹)	12	-	12	17
	うち検査結果 陽性(匹)	0	-	0	0
吉田公園 (榛原郡吉田町)	蚊の数(匹)	1	-	1	6
	うちヒトスジシマカのみ(匹)	0	-	0	3
	うち検査結果 陽性(匹)	0	-	0	0
小笠山総合運動公園 (袋井市)	蚊の数(匹)	3	4	7	16
	うちヒトスジシマカのみ(匹)	1	3	4	7
	うち検査結果 陽性(匹)	0	0	0	0

今回結果判明分：捕獲した蚊の数 39匹のうちヒトスジシマカのみ 28匹  
 (ウイルス検査の結果は全て陰性)

- 公園全体を3区画に分け、各区画内の3地点で8分間ずつ、網で捕獲しています。
- 「蚊の数」は各区画で捕獲された数の合計です。
- デング熱及びジカウイルス感染症の原因となるデングウイルス、ジカウイルスを媒介するのはヒトスジシマカのみです。
- ヒトスジシマカのみ、デングウイルス、ジカウイルスの検査を実施しています。
- 検査は環境衛生科学研究所で実施しています。
- 本調査は5月から実施しており、10月まで各地点で毎月実施します。(小笠山総合運動公園は2回/月、その他の公園は1回/月)

### 【参考】

調査結果は県疾病対策課のホームページでも御確認いただけます。

感染症媒介蚊定点モニタリングについて

<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-420a/kansen/kachousa.html>